

JOMF 派遣医師便り (2012. 12)

◆ジャカルタ◆

ギンダラ定食、点滴サービス券付き？

JJC 医療相談室

原 稔

「おもらしをしていないのに、アブラみたいなのでパンツが汚れる。」

「下痢で、ラー油のようなものが便器に浮いていた。」

という話を時々聞きます。発熱や嘔気などの随伴症状はありません。さらに聞くと、「銀鱈」を食べたと言います。

ジャカルタのスーパーでは、「アブラソコムツ」や「バラムツ」という魚が、「GINDARA」と表示されていることがあります。これらは日本で売られている「ギンダラ」とは別物ですが、切り身で売られているため、判別は困難です。

値段も手ごろで味も良いそうです。問題は、その身に多量に含まれる蠟（ワックスエステル）です。これは消化されません。量にもよりますが、食べるといつの間にかお尻の穴から流れ出てきて（気付かないことも）、パンツを汚します。また、排便時には、その成分が水に浮き、まるで便器にラー油を垂らしたような状態になります。そして、大量に食べると腹痛や下痢を起こします。

「ご注意ください」と言いたいところですが、上記の如く、売り場での判別は困難です。

また、特別な治療法（特効薬）は無く、自然に回復するのを待ちます。（症状が強い場合は点滴等、対症療法が必要です。）

「GINDARA」を食べた後、冒頭に挙げたような症状が出た場合は、それが原因と考えられます。知っていれば、焦らずに対応できるのではないのでしょうか。

味を試したい方は自己責任にてお願いいたします。

※「アブラソコムツ」と「バラムツ」は日本では食用禁止になっています。

編集部より：

ムツという名称の食用魚もあるため非常に紛らわしいですが、「アブラソコムツ」や「バラムツ」でネット検索してみると専門的な解説も多数あり参考になります。当然ながら、切り身の画像は他の魚と区別がつきません。どうか**G I N D A R A**にはご注意ください。